

市町村で分別された容器プラスチック類を引き取り、選別・破碎・洗浄などの工程を経て再商品化製品を原料とし、プラスチックパレットを製造しています。製造されたプラスチックパレットは、国内外の運搬用資材として販売されています。



●所在地 甲賀市甲南町柑子 2002-24  
 TEL 0748-86-1601  
 FAX 0748-86-1602  
 E-mail info@ep-shiga.co.jp  
 ホームページ <http://www.ep-shiga.co.jp>

●見学日時 毎月第2火曜日(但し12月、1月は実施されません。また祝日の場合は翌営業日になります。)

①10:00～11:30 ②13:30～15:00

●定休日 土曜日、日曜日、祝日

●料金 無料(要事前予約)

●個人・団体対応

個人で利用できます。団体の場合は30名まで利用できます。

●アクセス

<公共交通機関>

JR 草津線「寺庄駅」下車、タクシー10分

<自動車>

新名神高速道「甲南IC」より約5分

<駐車場無料>

●株式会社エコパレット滋賀の地図は [こちら](#)

(外部のホームページへリンクします)



★小学生以下の30名程の見学には引率者2名の同行が必要です。

### 見学概要

●容器プラスチックごみリサイクル見学

①プラスチックごみの搬入

↓  
②破袋機

③コンベア

④選別ラインでごみの選別  
パレットの材料として不向きな材質や異物を除去します。

⑤破碎

⑥洗浄・乾燥ライン

水中での比重で更に選別します。

⑦ペレットミル

⑧パレット製造ライン

分別した容器包装プラスチックを利用し、パレットを製造します。

プラスチックゴミを選別後、3cmほどに破碎



ペレットミル

1日あたり約1000枚のパレットが製造され、搬送用資材に利用されます。



パレット生産

### ★見学スケジュール(約1時間)

①研修室で映像を交えて概要説明(30分)  
小学生の場合は、容器包装リサイクル法についてのビデオが放映される場合もあります。



②工場見学(20分)

### 取材者 佐藤のおすすめ!

容器プラスチックゴミからパレットが生産される工程の各段階で人手が必要とされることを実際の見学で認識し、改めて正しい選別の必要性を実感しました。

容器リサイクル法で定められたプラスチックごみのリサイクル企業は、県内では同社1ヶ所のみ。ごみの処理過程、ごみの出し方を見直すきっかけとなる見学になります。

### 施設スタッフ“K”のひと言

搬入されるプラスチックごみは、以前はコンベア40人体制で選別していました。現在は機械化されましたが、それでも最終段階で人の目による確認が必要です。このように見学では、リサイクルにも人手がかかっていることを理解し、分別に注意してほしいと思います。

限りある資源を有効に利用し、循環型社会を推進していきましょう。